## 神奈川新聞カナロ 慶応が桐蔭学園下し、2回戦進出

2021 年 7 月 12 日 高校野球の第 103 回全国選手権神奈川大会は 12 日、サーティーフォー保土ケ谷球場で1回戦の桐蔭学園—慶応が行われ、慶応が 5-4 で桐蔭を下して2回戦に駒を進めた。



甲子園出場経験のある強豪校同士の好カードは、慶応が 2-2 の七回に真田壮之(3 年)の 2 点 二塁打で勝ち越しに成功。八回にも 1 点を加えた。投げては荒井駿也(3 年)と前田晃宏(3 年)の継投で逃げ切った。慶応は 14 日、横須賀スタジアムで第 3 シードの光明相模原と戦う。

神奈川新聞社® Kanagawa Shimbun.

## 日刊スポーツ慶応が桐蔭学園との強豪対決制し2回戦へ

<高校野球神奈川大会:慶応 5-4 桐蔭学園> $\diamondsuit$ 12 日 $\diamondsuit$ 1 回戦 $\diamondsuit$  2021 年 7 月 12 日 13 時 6 分サーティーフォー保土ケ谷球場 ともにノーシードの慶応と桐蔭学園が 1 回戦で激突。慶応が 5-4 で競り勝ち 2 回戦進出を決めた。広島で活躍した前田智徳氏(50)の次男・晃宏投手(3 年)がリリーフで登板し勝利投手になった。慶応は 14 日 2 回戦でシード校の光明学園相模原と対戦する。

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
慶応	0	0	0	0	1	0	3	1	0	5
桐蔭	0	0	0	0	2	0	0	2	0	4





7 回無死、左越え本塁打を放ち次打者・前田と ハイタッチを交わす二宮(左)

4回裏救援する慶応エース・前田

慶応が桐蔭学園との強豪対決を 1 点差で制し初戦を突 破した。広島で活躍した前田智徳氏(50)の次男でエース の晃宏投手(3年)が、父が見守る中、リリーフで登板し 勝利投手となった。

前田は1-2と逆転された5回途中から登板。キレの良 い変化球で桐蔭学園打線の勢いを止めた。すると7回表、 二宮慎太朗外野手(3年)のソロ本塁打で同点。さらに前 田自らの安打などで2点を勝ち越した。

慶応は8回表に1点を加え5-2。その裏2点を返され1点差となったが逃げ切った。前田は8回で降板した。



## スタンドから次男・晃宏投手を見守る前田智徳さん

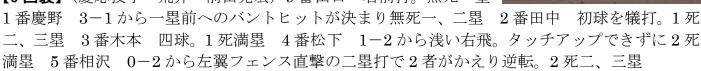


先発する慶応・荒井

(いずれも撮影・勝部晃多) 先発する桐蔭学園・山口凱

【5 回表】(桐蔭学園投手・山口) 7 番小堀 2-2 から右越え二塁打 8番金岡 1-2 から犠打。投手と三塁の間に転がり、投手山口が捕 れず、すぐに処理した三塁手が一塁に送球。一塁ベースカバーの二塁 手が捕球ミス。ボールは一塁ファウルグランドへ。その間に二塁走者 の小堀が生還し1点を先制。なお無死一塁

【5 回裏】(慶応投手・荒井→前田晃宏) 9 番山口 右前打。無死一塁



【7回表】(桐蔭学園投手・山口→増本) 6番二宮 左翼ポール際へ同点ソロ 7番前田 左前打。 無死一塁 8番金岡 バント (犠打つかず) するも処理した一塁手が二塁へ悪送球。無死一、二塁 9番荒井 犠打。1死二、三塁 1番真田 中越え二塁打で2者がかえり4-2

【8 回裏】(慶応投手・前田) 6 番進藤 右前打(代走牧野) 7 番小林 右中間二塁打で一塁走者 が生還して3点目。無死二塁 8番勝間田 右飛。1死二塁 9番代打竹内 空振り三振。2死二 塁 1番慶野 中前の浅いフライを横地が飛び込むも捕れずに二塁打となり4点目。2死二塁 2 番田中 右前打。二塁走者がホームを狙うも、右翼手からの返球でタッチアウト

【9回裏】(慶応投手・前田→荒井)3番木本 右中間への三塁打 4番松下 右飛。タッチアップ せず 5番相沢 三塁線への当たりで今泉が好捕。三塁走者帰塁するもタッチアウト。2死一塁 6 番代打木原 中飛

(C) 2021, Nikkan Sports News. nikkansports. com に掲載の記事・写真・カット等の転載を禁じます。すべての<u>著作権</u>は日刊スポ ーツ NEWS に帰属します。